

後期の学校評価結果についてお知らせします

平成29年2月 三川中学校



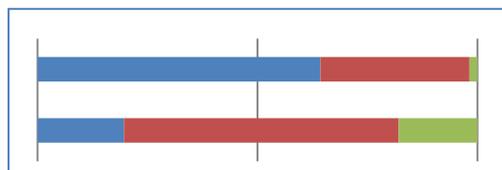
～全体的な傾向について～



生徒のアンケートから

学校・学級は楽しいですか

自分の目標や苦手なことに対して、
あきらめずに努力していますか

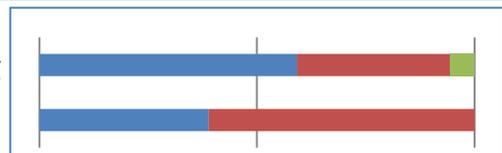


- 「楽しいですか」に対する回答は前期とほとんど同じ数値ですが、あてはまらないと答えた生徒もいました。「大いにあてはまる：100%」が理想ですが、「あてはまらない：0%」は最重要の課題と受け止めています。一人一人の生徒理解に力を注いでいきます。
- 「あきらめず努力していますか」の回答も、やや改善したものの20%近くの生徒があまりあてはまらないと答えています。「夢・目標をもつ」「努力を続ける」の2点に関しては、さまざまなモデルを示しながら繰り返し訴えているところです。ご家庭でもぜひ話題にしてください！

保護者のアンケートから

生徒にとって三川中学校の生活は楽しいようだ

学校全体に活気があり、雰囲気が良い

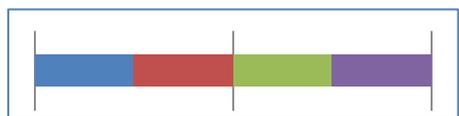


- 「楽しいようだ」は、大いにあてはまるが6割増の一方で、あまりあてはまらないの回答が3倍に増えました。職員が見落としている部分も少なくないと思いますので、ご家庭の様子で気になることがありましたらぜひお知らせください。
- 「活気・雰囲気」については、大いにあてはまるが3割→4割と改善しました。運動会や文化祭で生徒の様子を間近でみていただく機会が多かったためと考えています。行事以外でも学校の活気を伝えられるよう、参観日やホームページなどの広報を充実していきます。

*生徒、保護者ともアンケートは12月に実施、回収したものです。

*アンケートは4段階で評価した結果です。

グラフの左から、青「大いにあてはまる」、茶「大抵あてはまる」
緑「あまりあてはまらない」、紫「まったくあてはまらない」

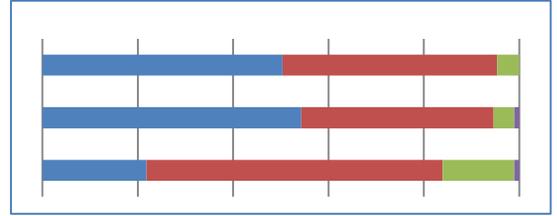


確かな学力「主体的に学習し、自らを伸ばそうと努力する生徒」

【授業の様子】



進んで授業に参加している
授業の内容がよく分かる
授業中に発表したり説明したりする



○「進んで参加」も「よく分かる」も前期より大きく改善しました。

（「大いにあてはまる」が10～15%ほど増えました。）

○授業中の発表や質問は、主体的に学習しているかどうかの目安になると考えています。また、「わからない」「教えてほしい」と素直に口に出せることは、「生きる力」にもつながると考えます。

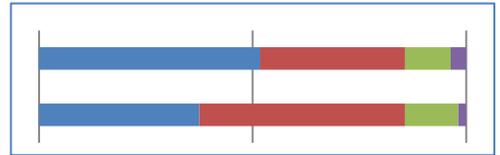
★来年度は…

- ・「宿題をやりきらせる」「規律ある授業態度」「わからないところを質問し合える人間関係」など、今年度の大きな成果につながった取組を、維持し継続します。
- ・職員の授業公開、授業研究の内容を見直し、授業の質を高めます。
- ・生徒の発表や質問が質量ともに充実するよう、学校評価の項目に加え取組を強化します。



【家庭学習】 【定着テスト】

学習時間(青:1時間以上、茶:30分～1時間、
緑:30分未満)
定着テストの合格に向けて努力しましたか



○家庭学習時間についての数値は前期に比べ大きく下がりました。

【1時間以上：38人→29人】【30分～1時間：15人→19人】【30分未満：2人→6人】

【ほとんどしない：0人→2人】

原因として「アンケート実施時期が2学期期末テスト終了直後だったこと」が考えられます。

3学期期末テストでは【直前2週間で3,000分の家庭学習】（1日約3時間半）を目指して、全校生徒がクリアしました。もちろんテスト前の頑張りも大切です。しかし、家庭学習の「習慣」こそが本当の意味での自主的な学習です。指導内容に工夫を重ね、習慣化を目指します。

○「定着テストに向けた努力」の数値も下がりましたが、合格率は前期と同様に高い状態です。定着テスト以外の勉強に時間を割いている現れではないかととらえています。

★来年度は…

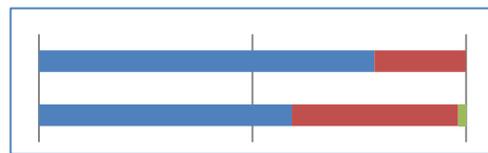
- ・家庭学習の方法や内容とともに、「なぜ学ぶのか」というキャリア教育の面からも指導します。
- ・阿賀町学習指導センターの取組「家庭学習強調週間」「ノーメディアデー」などに関連づけて、生徒の意識付けを図ります。

【総合学習】

(合唱組曲「阿賀野川」)

練習に積極的に取り組みましたか

子どもたちは、地域を知り地域を誇りに思い、
地域を愛する態度を身に付けている(保護者)



○歌いつく会が近づくにつれ生徒も本気モードになり、当日は大成功を収めることができました。合唱に加わってくださった地域の方、卒業生の皆さんに深く感謝申し上げます。

★来年度は… ・郷土そして母校に対する誇りと愛着を育む活動として、大切に継続します。

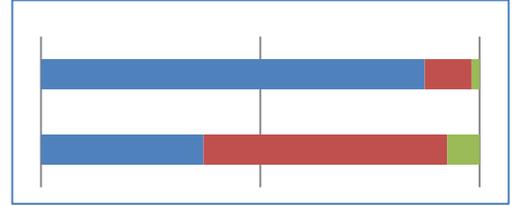
心の教育「豊かな心で、相手の気持ちを考え行動する生徒」

【いじめ防止に向けた取組】



「どんな理由があってもいじめはよくない」と
思いますか

学校は家庭と連絡を密にするとともに、いじめや
不登校の解消に向けて努力している。(保護者)



○「どんな理由があってもいじめはよくない」とほとんどの生徒が回答しています。「そう思わない」と回答した生徒は前期より減少しました。学校の取組に関する、保護者の方の肯定的評価は9割を超え、学校の努力について「大いにあてはまる」と回答する割合が前期に比べ15%増えました。

いじめ防止基本方針に基づき、今後も全職員が「いじめはいつでも誰にでもおこる」という意識をもち、「未然防止」「早期発見」「即時対応」に全力で取り組みます。

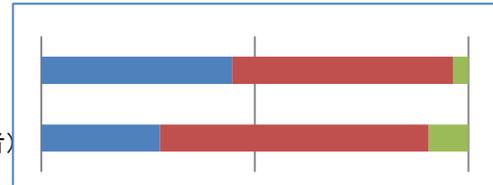
★来年度は…

- ・継続してアンケート調査や教育相談をきめ細かく実施し、「早期発見」に努めます。
- ・小中連携によるいじめ見逃しゼロスクールの取組や人権教育を充実させ、「いじめを絶対に許さない」という意識をさらに強化します。
- ・道徳教育を充実させ、困難な課題に対して、主体的に考え解決しようとする意識を高めます。

【豊かな心の育成】

学校や地域では積極的にあいさつをしていますか

家庭や地域でも元気にあいさつを交わすようになってきている(保護者)



○学校や家庭、地域でのあいさつについて9割を超える生徒ができていますと回答し、保護者も9割の方が肯定的に回答しています。前期に比べ、生徒と保護者との意識の差が小さくなりました。これまでの取組の成果が、学校内だけでなく家庭や地域であいさつする姿となって表れてきています。

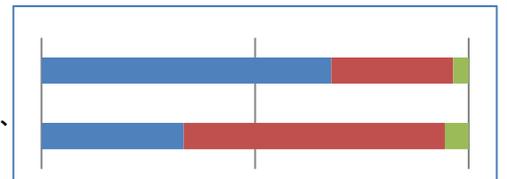
★来年度は…

- ・社会でも通用する礼儀作法や、あいさつすることの大切さの指導を継続します。
- ・登下校時や校外での活動はもちろん、校内でも、授業・集会・部活動などの場面で「自分からあいさつする」を合い言葉に指導を継続します。
- ・生徒会を中心とした小中連携でのあいさつ運動をさらに充実します。



ボランティア活動に積極的に参加していますか

学校は、ボランティア活動(植樹・除草等)を計画的に取り入れ、
生徒の心の教育に熱心に取り組もうとしている。(保護者)



○ボランティア活動に関する肯定的な回答は、生徒、保護者とも9割を超えました。生徒は「とても積極的に参加している」と回答した割合は、前期に比べ28%増加しました。

★来年度は…

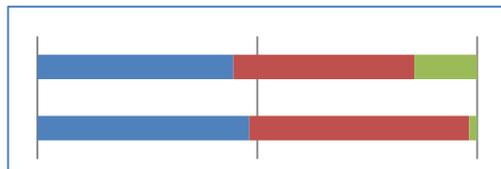
- ・行事の一環として実施するなど、計画的にボランティア活動を予定します。
- ・地域事業への積極的な参加を促し、思いやりや奉仕の心の育成を目指します。

健康安全 体力向上「心身ともにたくましく、ねばり強くやい抜く生徒」

【体力向上への意識】

運動技能や体力の向上に心がけている

学校は運動技能や体力の向上に努めている(保護者)



○前期・後期とも「体育の授業などで運動技能や体力の向上に心がけている」と回答した生徒は9割弱でした。保護者も9割以上の方が肯定的に評価しています。体育の授業において、県平均を基準とし体力向上に取り組んできた結果、県平均を上回った種目は48種目中32種目(67%)でした。また、部活動ごとに県平均より劣っている種目の強化を図るトレーニングも継続的に行ってきたことが、体力向上につながっています。

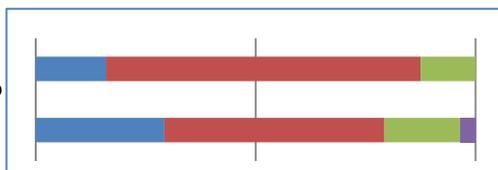
★来年度は…

- ・県平均よりも特に劣っている種目に焦点を当てたトレーニングを継続します。
(中学生期に合わせた練習頻度や内容、質を工夫します)
- ・スポーツ障害を未然に防ぐ体力づくりを進めます。
- ・地域で開催される各種スポーツ大会等への参加を励行します。



【健康づくりへの意識】

バランスのよい食事を心がける
(上:生徒、下:保護者)



○後期、「健康を考えて、栄養のバランスのよい食事を心がけている」と回答した生徒、保護者はともに8割以上でした。普段から健康に気をつけて生活している様子がうかがえます。今年度も栄養教諭による食育指導により、栄養に関する全般的な知識が身につくように取り組んできました。

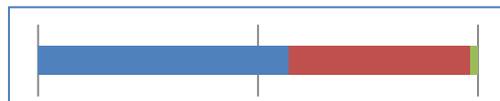
○第2回、第3回の家庭学習強調週間(2、3学期実施)では、生活習慣についての見直しをしました。メディアに触れる時間や起床時刻に関して指導を行いました。

★来年度は…

- ・健康的な生活習慣が身に付くよう、保健指導・家庭学習強調週間・体力テスト等に関連づけ、継続的に指導します。
- ・時季にあわせ、かぜ・インフルエンザ予防のための清潔検査や食中毒予防の取組を徹底します。
- ・健康管理能力育成のための活動(食育の授業、薬物乱用防止教室など)を行います。

【啓発活動】

学校は食生活の改善や生活習慣病の予防に向けた啓発活動によく取り組んでいる(保護者)



○「食生活の改善や生活習慣病の予防に向けた啓発活動への取組」については、前期、後期ともほぼ100%の保護者の方が「よい」と評価してくださいました。

★来年度は…

- ・たより(保健だより、食育たより等)の内容を充実させるなど、啓発活動を継続します。